



# JFRL 情報宅配

## \* 農林水産省 \* (<http://www.maff.go.jp/>)

1. [米に関するマンスリーレポート(令和4年12月号)の公表について](令和4年12月9日 農産局企画課)  
米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート(令和4年12月号)」について取りまとめました。  
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/221209.html>
2. [「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン開始](令和4年12月1日)  
農林水産省は、消費者庁、環境省及び全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会と連携し、令和4年12月から令和5年1月まで、外食時「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施します。  
[https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/221201\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/221201_2.html)

## \* 厚生労働省 \* (<https://www.mhlw.go.jp/>)

1. [輸入食品監視指導計画に基づく監視指導及び統計情報等に関する情報](令和4年12月分)
  - ・検査命令実施通知 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_24759.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24759.html)
  - ・令和4年度モニタリング検査実施通知 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_24763.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24763.html)
2. [薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会(オンライン会議)資料](2022年12月12日 医薬・生活衛生局 食品基準審査課 新開発食品保健対策室) 議題
  - (1) 遺伝子組換え食品等及びゲノム編集食品等の審査・届出の状況(報告)
  - (2) いわゆる「健康食品」との関連が疑われると報告がなされた健康被害情報の取扱いについて[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_29627.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29627.html)

## \* 内閣府 食品安全委員会 \* (<https://www.fsc.go.jp/>)

1. [食品添加物は危ないの? 複合的な影響は? 添加物の食品健康影響評価に関する疑問について解説](令和4年11月17日公開) [http://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo\\_map/tenkabutsu\\_zen.html](http://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo_map/tenkabutsu_zen.html)

## \* 消費者庁 \* (<https://www.caa.go.jp/>)

1. [「健康食品に関する景品表示法及び健康増進法上の留意事項について」(一部改定)の公表について](令和4年12月5日一部改定 表示対策課)  
[https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/extravagant\\_advertisement/#m06](https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/extravagant_advertisement/#m06)
2. [食品表示法に基づく食品表示基準の一部改正に係る消費者委員会への諮問について(アレルギー表示の特定原材料追加 他)](2022年11月30日 食品表示企画課)  
<https://www.caa.go.jp/notice/entry/031282/>

### <関連>

- ・第69回食品表示部会(2022年12月7日)食品表示基準の一部改正(内閣府)  
<https://www.cao.go.jp/consumer/kabusoshiki/syokuhinhyouji/bukai/069/shiryou/index.html>  
食物アレルギーに関する表示について、医療機関等の専門家の意見を踏まえ、現在「特定原材料に準ずるもの」として任意の表示を奨励している「くるみ」について、義務表示となる「特定原材料」に移行させる。
- ・「第4回食物アレルギー表示に関するアドバイザリー会議の開催について(12月14日開催資料掲載)」(2022年12月13日 消費者庁 食品表示企画課)  
[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/meeting\\_materials/review\\_meeting\\_005/031347.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/meeting_materials/review_meeting_005/031347.html)

## \* 農林水産消費安全技術センター \* (<http://www.famic.go.jp/>)

1. [令和4年度 JAS 制度等説明会「JAS オンラインセミナー～今、JAS にできること～」]  
初回は令和4年12月16日(金)より開催されています(規格調査部規格調査課)。  
[http://www.famic.go.jp/syokuhin/jas/seminar\\_2022-12/](http://www.famic.go.jp/syokuhin/jas/seminar_2022-12/)

**\* 今月のトピックス \***

**[食品用器具・容器包装におけるポジティブリスト制度の現状について]**

2020年6月に食品衛生法等の一部が改正され、食品用の器具及び容器包装についてポジティブリスト制度が導入されました。これにより、政令で定める材質（現在は合成樹脂のみ）の原材料は、ポジティブリストに掲載された物質であることが必須となりました。

ただし、施行以前より使用されていた物質（既存物質）についての確認や原材料の切り替え等の期間を考慮し、2025年5月末まで5年間の経過措置期間が設けられています。さらに、2022年4月に厚生労働省はポジティブリストの再編を発表し、（新）整理案に対して7月まで意見募集を実施しました。現在は、寄せられた意見や質問を踏まえ、検討中の方針の発表を行うと同時に、食品衛生分科会器具・容器包装部会において、制度に関する問題点の検討を行っているところです。

【第1表（基材）の（新）整理案】について <全体像>			
材質区分	分類	物質名	第1表の（旧）整理案（1）における合成樹脂群
区分1	a	ホルムアルデヒドを主なモノマーとする重合体	25, 30, 31, 34, 71
	b	スルフィド結合を主とする重合体	59
	c	エーテル結合を主とする重合体	45, 46, 47, 55, 60, 61
	d	シロキサン結合を主とする重合体	22
	e	フッ素置換エチレン類を主なモノマーとする重合体	32
	f	イミド結合を主とする重合体	36, 38, 44
	g	カーボネート結合を主とする重合体	39, 50
	h	エポキシ化合物の架橋重合体	17
	i	エステル結合を主とする重合体の架橋体	20
区分2	a	イソプレン類又はブタジエン類を主なモノマーとする重合体	62
	b	アルケン類を主なモノマーとする重合体	2, 3, 4, 5, 6, 7, 10, 11, 12, 14, 15, 16, 18, 19, 40, 66, 67, 70
	c	スチレン類を主なモノマーとする重合体	23, 54
区分3	a	酢酸ビニルを主なモノマーとする重合体の加水分解物	13, 58
	b	ウレタン結合を主とする重合体	26, 28
	c	アミド結合を主とする重合体	35
	d	エステル結合を主とする重合体	27, 29, 37, 41, 42, 43, 51, 52, 53, 56, 57, 63, 64, 65, 68
	e	アクリル酸類を主なモノマーとする重合体	1, 8, 9, 24, 33, 69
	f	吸着能又はイオン交換能を有する重合体	21
	g	合成セルロース又は化学修飾されたセルロース	
区分4	a	塩素置換エチレンを主なモノマーとする重合体	48, 49
区分5（※）	a	被膜形成時に化学反応を伴う塗膜用途の重合体	第1表の（旧）整理案（2）

ポリエチレン、ポリプロピレンを含む（現在のリストの区分5、6を区分2に統合）

ポリエチレンテレフタレートを含む（現在のリストの区分7を区分3に統合）

（※）材質区分制限値としては、第2表の（新）整理案における材質区分制限値の材質区分2及び3の値のいずれかを物質毎に適用すること。ただし、耐熱温度が150℃を超える重合体に限り材質区分1～3の値のいずれかを物質毎に適用すること。

引用：厚生労働省 ポジティブリスト（新）整理案

なお、ポジティブリストに未掲載の物質を使用するためには、リストへの登録が必要不可欠です。

「掲載の要請に関する手引き」に沿って申請を行い、「食品健康影響評価指針」に基づいた試験データを揃えて、食品安全委員会で評価を受ける必要があります。

弊財団では、器具・容器包装の材質別規格試験（370号衛生試験）だけでなく、お客様のご要望に応じた食品健康影響評価指針に沿った試験設計及び溶出試験を実施しておりますので、ご要望の際にはお気軽にお問い合わせください。

**【参照ホームページ 厚生労働省】**

- ・食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_05148.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05148.html)
- ・薬事・食品衛生審議会（食品衛生分科会器具・容器包装部会）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-yakuji\\_127892.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-yakuji_127892.html)
- ・新規物質について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_11487.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_11487.html)



**☆お知らせ☆**

「JFRL 講演会@Web 飼料編」を1月25, 26日に開催します。申し込み開始は12月26日からの予定です。「容器編」は、2023年2月～3月に開催予定です。

詳細が決定次第ご案内します。最新情報を準備して皆様にご案内予定です。お楽しみに！